

「東京都性犯罪・性暴力被害者 ワンストップ支援センター (性暴力救援ダイヤルNaNa)」とは

特定非営利活動法人性暴力救援センター・東京 (SARC東京)は、2015年7月から、東京都と協働で、「東京都性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援センター(性暴力救援ダイヤルNaNa)」を運営しています。

24時間365日体制で相談を受け付けるほか、医療相談・心理カウンセリングによる精神的ケア、病院・警察等への同行支援をワンストップで行っています。

どうしよう、どこに相談していいかわからない。
そんな時はいつでもお電話ください。

- SARC東京の支援員(アドボケイト)があなたの不安や混乱を丁寧に聴き取りながら一緒に考えていきます。
- 必要に応じて情報提供を行い、医療機関、警察、弁護士、その他の関係機関と連携しながら、あなたの心とからだへの支援を行います。
- あなたの個人情報はずり守ります。
匿名で相談することもできます。

支援員(アドボケイト)は、被害者の権利を擁護し、その実現を支援する役割を担います。
性暴力の実態を理解し、性暴力被害者支援における心理面・身体面の医療的知識、法的知識などを持つ者が、支援者として常時相談を受け付けています。

被害にあってしまったら

性暴力は日常生活の中で身近に起こっています。
性暴力を受けたと思ったとき、これは性暴力なのかと迷ったときは私たちにお電話ください。

あなたの大切なからだと将来のために

- できるだけ早い時期(被害にあったらすぐ)に産婦人科医の診察が必要です。
- 受診することで、望まない妊娠・性感染症からあなたを守ることができます。
医療費等は都の助成制度を受けられる場合があります。
- 警察へ届出をするか、しないかは、あなたが選べます。

家族・友人などが被害にあわれたら

- 被害者の話に丁寧に耳を傾けましょう。たとえばそのまま受け止める、理解しようと思って聴く、疑わない、決めつけない、話すまで待つ、無理に聴かないなどです。
- 被害者が悪いのではない、と伝えましょう。
- 性暴力救援ダイヤルNaNaのホットラインを紹介しましょう。

どうしたらよいかわからないときは、一人で悩まずに、
24時間365日ホットラインにお電話ください。

☎ **全国共通フリーダイヤル**
はやくワンストップ
#8891 または **0120-8891-77**
(NTTひかり電話の場合)

☎ **性暴力救援ダイヤルNaNa**
03-5577-3899 (有料)



SARC東京HP

2023.3発行

性暴力被害を 相談したいあなたへ

24時間365日ホットライン

性 Sexual
暴力 Assault
救援 Relief
センター Center
東京 Tokyo

東京都性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援センター

☎ **全国共通フリーダイヤル**
はやくワンストップ

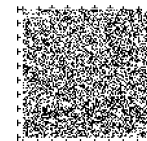
#8891 または **0120-8891-77**
(NTTひかり電話の場合)

☎ **性暴力救援ダイヤルNaNa**

03-5577-3899 (有料)

東京都

特定非営利活動法人
性暴力救援センター・東京
(SARC東京)



性暴力とは

あなたの望まない・同意のない
性的な行為はすべて性暴力です

プライベートゾーンをさわる・さわらせる
望まないキス／望まないセックス／レイプ
セクシュアル・ハラスメント

デジタル性暴力／性的な自画撮りの強要
痴漢／盗撮／性的画像・動画の拡散
ポルノを見せること

リベンジポルノ

アダルトビデオ(AV)出演被害

ストーカー

配偶者・パートナーからの性暴力

DV／デートDV などがあります

私たちは、あなたの気持ちを一番 たいせつにして支援をしています

被害にあったのは、あなたのせいではありません

あなたにはどんな責任もありません

被害の責任は、加害者にあります

いたみ、悲しみ、くやしき、怒り…

強い不安、恐怖、激しい動悸、ふるえ、麻痺…

あなたに出てきたすべての感情や感覚は
被害にあった人がよく体験する反応です

相手がよく知っている人でも、知らない人でも、
女でも、男でも、LGBTでも、若くても、高齢でも、
どんな場所で起こったとしても、
あなたが望まない性的な行為は性暴力です

ワンストップ支援センターが できること

電話相談

24時間365日電話相談を受け付けています。被害直後、誰にも相談できない、どうしたらよいかわからないなどの気持ちに寄り添い、お話を聴きます。

面接相談

被害者ができることを伝え、選択肢の中から、どうしていきたいかを一緒に考え、具体的な支援につなげます。

医療機関 同行支援

緊急避妊ピルの処方や性感染症の検査などを行う都の協力医療機関(産婦人科)、また心のケアに対応できる精神科のある医療機関を紹介し、支援員が同行することができます。

警察 同行支援

警察署に被害届を出すのはとても勇気があることです。届け出る際や、その後の事情聴取などにも支援員が同行することができます。

法的 サポート

刑事手続・民事手続などの法的手段を考えるとときに弁護士の紹介や検察庁などへの同行、裁判所への付添支援や傍聴ができます。

医療相談・ 心理 カウンセリング

精神的ケアが必要な方には、精神科医師による医療相談、公認心理師によるカウンセリングを実施しています。

その他

性犯罪・性暴力被害者支援コーディネーターが学校・行政窓口など関係機関と連携し、被害者の自立と回復への支援を行います。

※詳しくはお電話にてご相談下さい。

性暴力救援センター・東京 (SARC東京)とは

性暴力被害にあった女性や子どもたちの多くは、恐怖と屈辱と混乱のなかで、昨日までの日常を失い、被害にあったことを誰にも相談できずにひとりで抱え込むことになります。

私たちは、産婦人科医療の場で、カウンセリングの場で、多くの性暴力被害者に出会い、人間としての傷みに向き合うなかで、安全で的確な初期対応が必要であることを痛感してきました。

こうしたことをふまえ、私たちは性暴力被害直後からの中長期にわたる総合的支援を行うための拠点として、2012年に性暴力救援センター・東京を設立、2014年4月特定非営利活動法人(NPO法人)に認証されました。

私たちは性暴力のない社会の 実現に向かって活動します

性暴力は人権侵害です。

被害者の性的自己決定権を奪い、
人間としての尊厳を踏みにじります。

性差別社会の中で、性暴力は起きています。

私たちは、性被害を受けた方に寄り添い、
誰もが尊厳を持って生きられる
社会の実現を目指します。